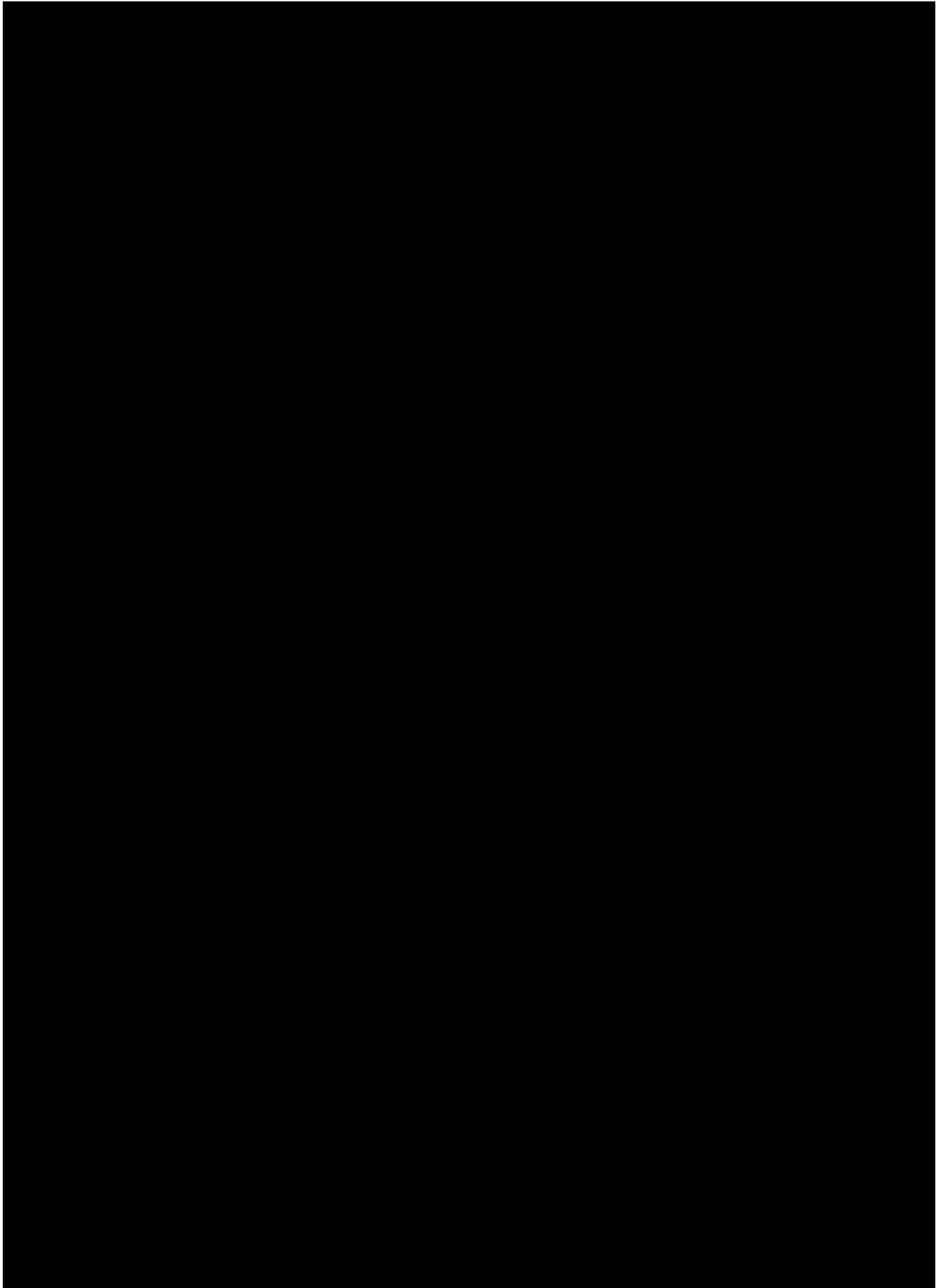


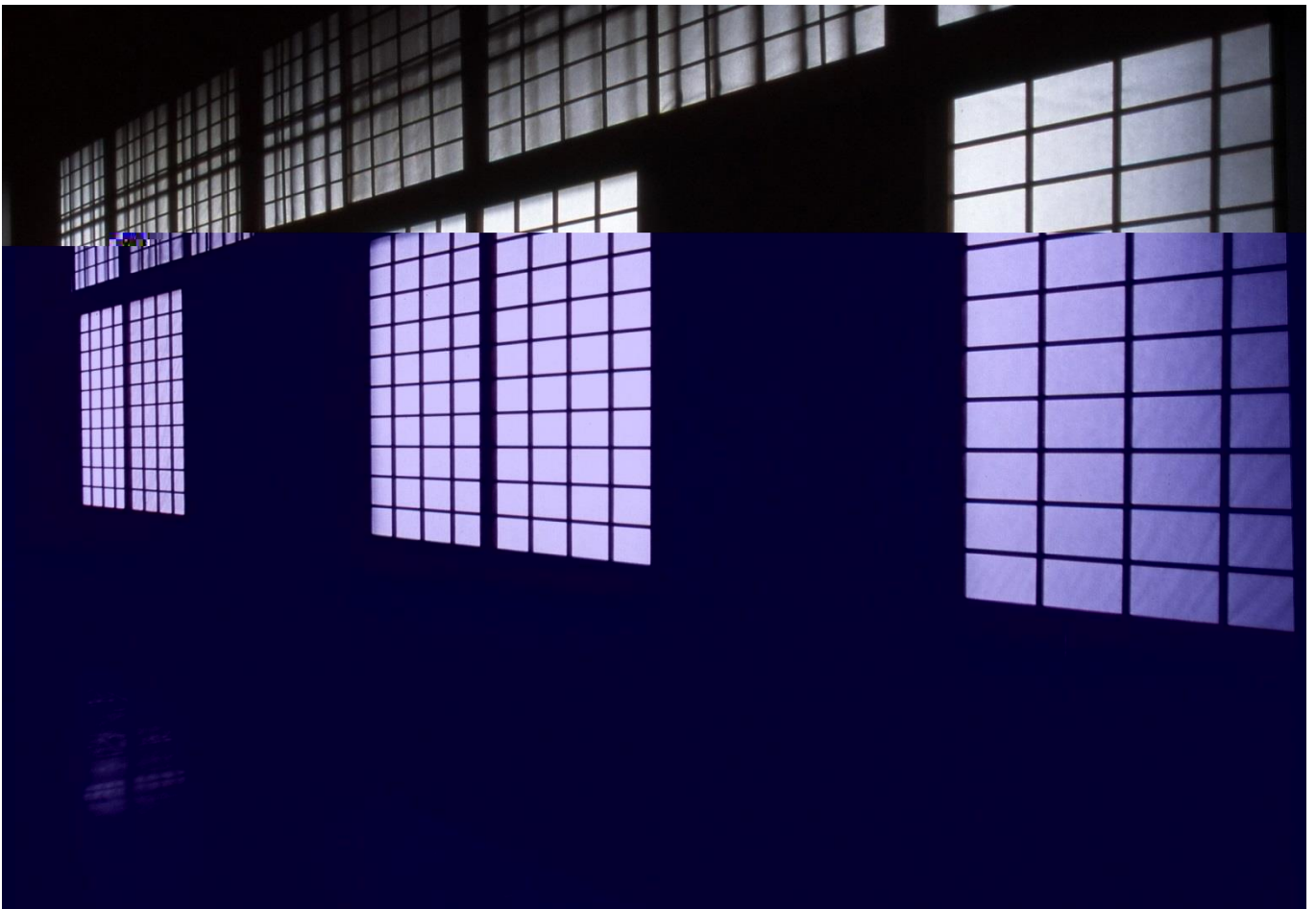
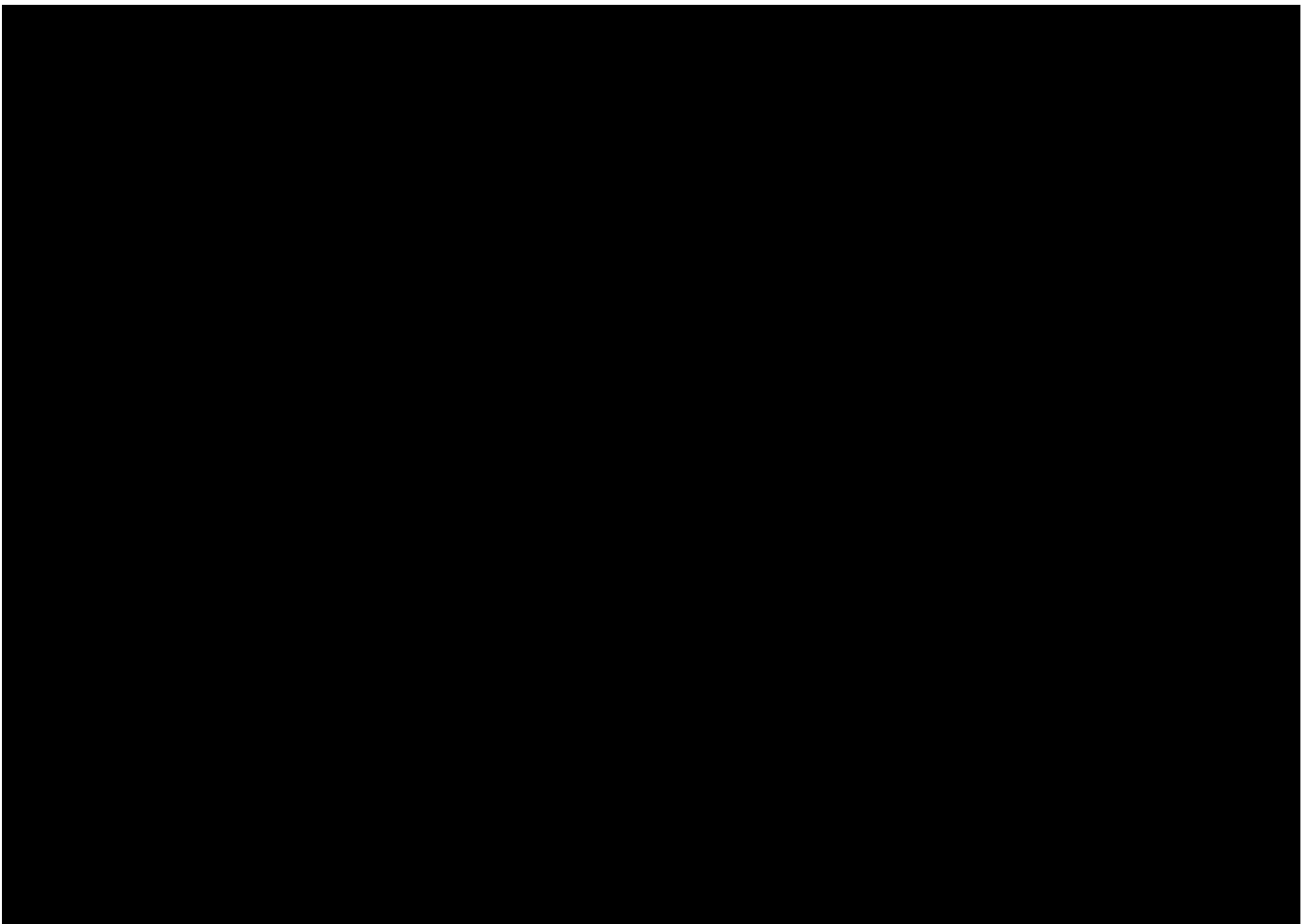
43 Toukai-an Temple Edo Period Kyoto City Ukyoku hanazono myoshinji Tel:075-462-4326

沿革: 寺は1484年に妙心寺6世・雪江禪師が悟溪宗頌に開設させた。以後妙心寺四派の一院として重きをなしている。庭は1814年に紀州田辺の海蔵寺15世東睦宗補(とうぼくそうぼ)によって作られた。



東海一連の庭: 小石を中心として右回りする造形であるが、北極星を中心として回転する宇宙の神秘を表していて、輪廻を象徴しているのであろうか。この庭を見ると枯山水庭園が如何に感銘を与えるのかが理解できる。







方丈前の庭: 方丈前は禅寺においては最も重要な場所である。ここには白川砂にまっしぐらに引かれた直線だけである。あるのは唯一つ、大棗形の手水鉢である。ここが唯一人坐禅を組み自己を見つめるのに最も適した禅の庭の極地といえまいか。凜と張り詰めた空間、緑の松と土塀越しには法堂、仏殿が見え、煌々と照らす月明かり、雨の雫音、舞い込む雪。これぞ禅の道場だ。



書院西庭: 中央の三尊石、その手前の小さい石が水分石。三尊石の左が龍門石。